



## SG17 副議長 (再任)

株式会社KDDI総合研究所

み やけ ゆたか  
三宅 優

〈プロフィール〉

**専門領域**：ネットワークセキュリティに関する研究開発、標準化

- 1990年 KDD株式会社入社、KDD研究所配属
- 2005年 ITU-T SG17の活動に参加、P2Pセキュリティ標準化
- 2009年 SG17課題6アソシエイトレポート、IoTセキュリティ標準化
- 2017年 SG17副議長、WP1議長、パーソナルデータ保護標準化
- 2022年 SG17副議長、WP2議長（現在に至る）

—— 先のWTSA-20での選出そしてご就任おめでとうございます。今回、副議長に任命されたことについて率直なお気持ちをお聞かせください。

**三宅** SG17副議長に推薦していただいた皆様に感謝します。2期目ですので、これまでの経験を活かして、WP2議長職やSG17が関与する各種活動に貢献し、ITU-Tのプレゼンスを向上させていきたいと考えています。

—— ご担当事項（ご専門領域）とご経歴、ITU (SG)との係わり（年数など）、その他の標準化機関での活動などを教えてください。

**三宅** 各種セキュリティ対策の研究開発に携わってきました。SG17には2005年の設立当時から参加しています。また、oneM2Mにおけるパーソナルデータの保護機構の提案や、GSMAにおけるモバイルセキュリティの活動に参加しています。

—— 次研究会期におけるご担当の研究委員会の最重要テーマ・課題はどのような事とお考えでしょうか。

**三宅** 5G/B5Gの展開によりインターネットとモバイルネットワークの融合が進み、新たなネットワーク機能やアプリケーションが出現しています。これらのセキュリティ確保は、ネットワークサービスを提供する上で重要課題となってきています。

—— 副議長としての抱負をお聞かせください。どのようなところに力点を置いて活動されるご予定でしょうか。

**三宅** 多くのセキュリティ案件が存在する中で、ITU-Tとして取り組むべきもの、現時点で必要とされているものを的確に判断し、迅速に勧告化する取組みが必要かと考えています。ITU-T以外からも注目される勧告作成に貢献できればと思います。

—— 副議長としての難しさや障壁はどのようなものが想定されるでしょうか。また、そうしたことへの対処方法はどうかお考えでしょうか。

**三宅** 様々な提案や意見が出される中で、それぞれの国や人の意見を尊重しつつ、ITU-Tの役割に沿って議事や議論等を進行させることが重要と考えています。Mandateを踏まえて原理原則に沿った対応が重要かと思っています。

—— ポストコロナのSGの活動はようになっていくと思われませんか。また、どのようにしたいとお考えでしょうか。

**三宅** コロナ禍のリモート会合によりSG17の会合参加国、参加者は増加したものの、直接会話をする機会が無くなり、議論の調整が難しくなりました。また、体制変更等、議論が先延ばしされた案件もあります。コロナ禍により、世界的に通信の利用も加速されましたので、各国との意見調整も積極的に行い、ITU-Tとしてこの流れに沿った体制変更の検討や議論の活性化を進める必要があると思います。

—— 我が国、各加盟国の政府関係やICT産業界からの理解や協力についての期待をお聞かせください。

**三宅** 5G時代になり、これまで以上に各国政府が通信インフラの重要性について言及し、セキュリティへの取組みも強化しています。通信インフラがオープン化に向かう中で、その安全性確保を実現するために国と産業界が連携した取組みができる場になればと思います。

—— 最後に、個人の信条や、プライベートな時間でのご趣味などをお聞かせください。

**三宅** コロナ禍で在宅勤務も多くなり、外出の機会も減りましたので、フィットネスバイクを購入して室内でも運動を積極的に行うようになりました。最近のバーチャルサイクリングのアプリはよくできていて、ゲーム感覚で楽しんでいます。

—— 読者へのメッセージをお願いいたします。

**三宅** SG17では幅広いセキュリティの分野を取り扱っています。皆さんの分野とも連携させていただいて、相互の活動の活性化を進めることができればと思います。

### 【読者のための豆知識】

SG17の活動内容：セキュリティ